

HP-126 使用

電源トランス変換キット

AE-HP126

主な仕様

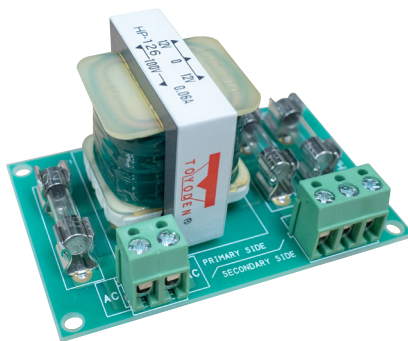
HP-126 を使用したヒューズ付きの電源トランス基板キットです。モジュールとして一体化されており取り回しが容易です。ヒューズは1次側、2次側共に用意し安全に配慮いたしました。正負電源の自作や ACAC アダプタの作成等にご活用ください。

- ・使用トランス：HP-126（1次側 100V、二次側 12V/0/12V）
- ・入力電圧：100V
- ・出力：センタータップ（CT）付き 12V/0/12V（0.06A）
- ・入出力端子：ターミナルブロック
- ・基板寸法：47 × 72mm（弊社 C タイプ基板と同寸法、ネジ穴位置も同一）

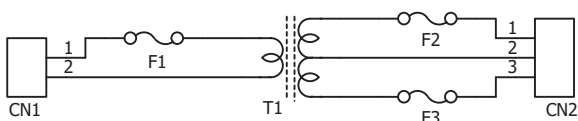
※入出力はどちらも AC（交流）です。整流器（ブリッジダイオード）は付属しません。

※本キットは AC100V を扱いますので、事故や感電に十分ご注意ください。

※基板外の配線方法のご案内は行っておりません。用途に合わせてご検討下さい。



回路図



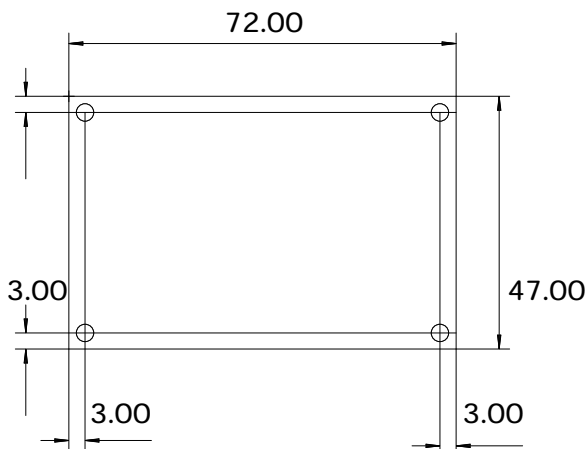
ピンサイン

端子	印字	備考
ターミナルブロック 2P	AC	AC100V 入力
	AC	AC100V 入力
ターミナルブロック 3P	AC	AC12 出力
	CT	センタータップ
	AC	AC12 出力

※入出力共に AC です。

※出力は無負荷時で約 AC14V（12V- CT 間）、約 AC 28V（12V-12V 間）となります。また負荷と入力の変動により変化します。

寸法図



単位 : mm

パーツリスト・付属品

番号	定格 (名称)	備考
T1	HP-126	CT 付き 12V
F1	MF51NR 250V 0.1	ミゼット型、0.1A
F2	MF51NR 250V 0.1	ミゼット型、0.1A
F3	MF51NR 250V 0.1	ミゼット型、0.1A
CN1	TB112-2-2	
CN2	TB112-2-3	
-	AE-HPxxx	基板
-	FUC-O3A	ヒューズホルダ、6個（3セット）

※使用部品は変更となる場合がございます。ご了承下さい。

弊社通販サイトの本商品に関するページはこちらです。

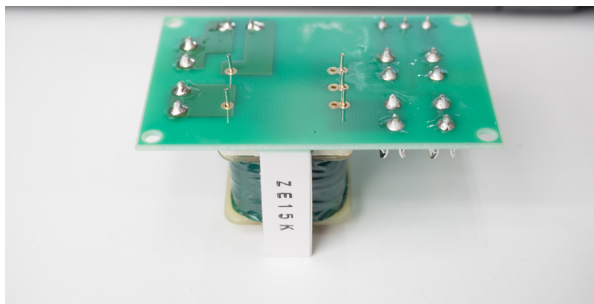
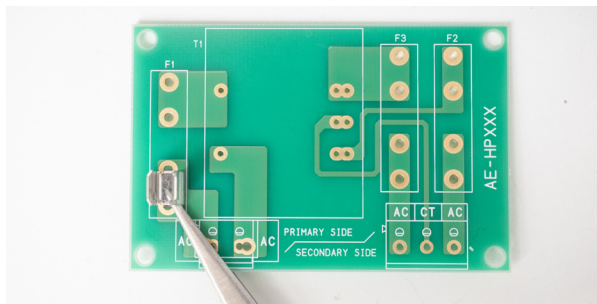
<http://akizukidenshi.com/catalog/g/gK-15069/>

(株)秋月電子通商

製作

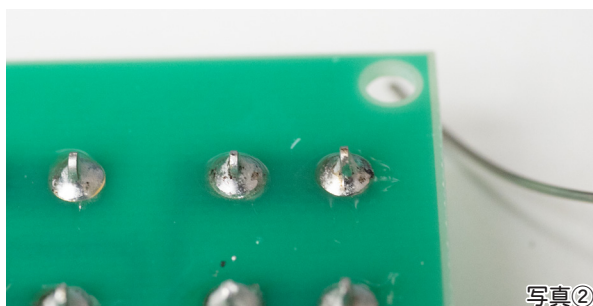
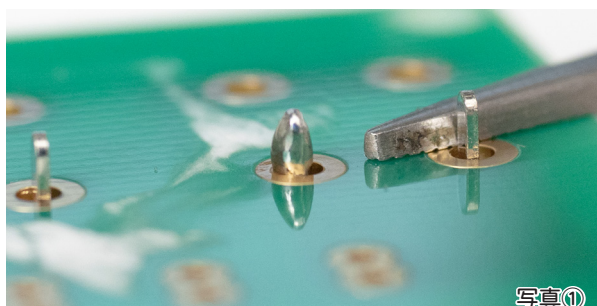
付属の部品（トランス、ターミナルブロック、ヒューズホルダ）を実装します。ヒューズホルダには向きがあるので注意してください（はんだ付けする前に実際にヒューズをはめて向きを確かめておきましょう）。ヒューズの抜け止めの絞りを外側に向けます。ヒューズホルダは下記の写真のように逆作用ピンセットを使い基板の表裏から挟んではんだ付けすると作業しやすくなります。基板の表側にはんだが流れないように注意してください。

トランスをはんだ付けするときはトランスを逆さまにして基板をその上に基板を乗せると作業しやすくなります。

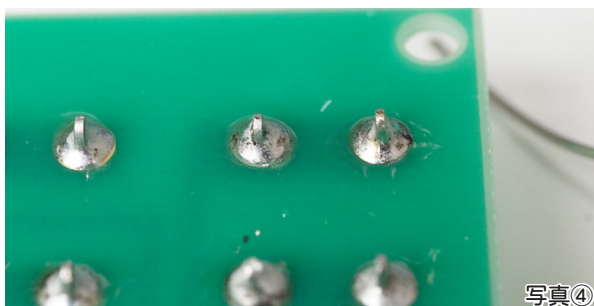
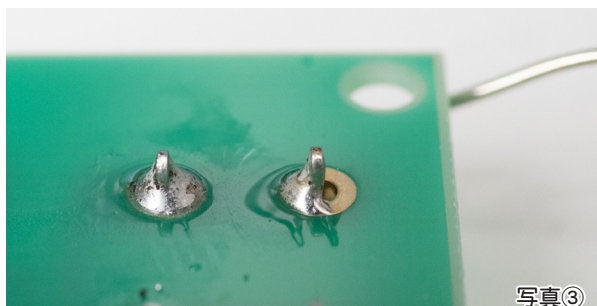


はんだ付け

このキットは基板パターンや部品の都合上、熱を吸収しやすくなっています。そのため出力の弱いはんだごてや熱回復力の低いはんだごてではいわゆる「イモはんだ」になりやすくなっています。60W程度のはんだごて、あるいは温調はんだごて（温度を常に一定に保とうとする機能のあるはんだごて）がない場合には下記の方法で対処します。



写真①が「イモはんだ」になっている状態です。接触しているように見えますが、この状態ではほとんどの場合導通していません。写真②のように全体にはんだが行き渡り、部品の足を中心として円錐型になるようにはんだ付けします。



まず写真③のようにランドの半分だけはんだ付けします。次に残った半分をはんだ付けして、最初に付けたはんだが溶けるまではんだごてを離さないようにしましょう。付けたはんだが少し沈んだら（ランドのスルーホールまで流れたら）はんだごてを離します。30W程度のはんだごてでもこの方法で簡単に写真④のようにはんだ付けできます。

詳細な資料は弊社通販サイトに掲載されています。